



1月  
26日は

# 文化財 防火デー



## 育てよう 歴史を守る防火の心

文化財防火デーは、昭和24年の法隆寺金堂の火災を教訓として  
文化財を火災から守ることを目的に制定されました。



## 大本山 護国寺 観音堂(本堂)

当寺の創建は五代将軍徳川綱吉公が生母である桂昌院の願いにより天和元年(1681)2月、現在の護国寺の地に堂宇を建立し、神齡山悉地院護国寺と称したことに始まります。

明治16年、大正15年と火災で堂宇の多くを失うも、元禄以来の姿を変えず、また近江三井寺より移築された月光殿(重文)は桃山期の建築美を今に伝えている。現在の観音堂(本堂)は、元禄10年(1697)正月、観音堂新営の幕命があり、約半年余りの工事日数でこの大造営を完成し、同年8月落慶供養の式典が挙げられた。また元禄時代の建築工芸の粋を結集した大建造物で、その雄大さは都内随一のものとして賞され、震災・戦災と二度の大災害にも襲われながら姿も変えず、江戸の面影を今に伝え、訪れる人々に安らぎの場として親しまれている。



**東京消防庁**  
公益財団法人  
**東京連合防火協会**

東京消防

検索

<https://www.tfd.metro.tokyo.lg.jp>



リサイクル適性(A)

この印刷物は、印刷用の紙へ  
リサイクルできます。

11130-061109